

シアター万華鏡第95回公演

『くじらホテルはほぼ満室』作:越智 優



【キャスト】	【スタッフ】
三浦 祐一	演出：堀江 辰男
まる	副演出：三浦 祐一
稲葉 譲二	舞 監：稲葉 譲二
竹内 一登	照 明：竹内 一登
柳 貴雄	稲葉 愛美
かさまみちよ	大道具：稲葉 譲二
辻 桐子	小道具：柳 貴雄
稲葉 愛笑	音 効：久保田 卓秀
古平 貴基	衣 装：かさまみちよ
袴田 愛梨	辻 桐子
	制 作：加藤 由紀子
	高井 聡恵
	稲葉 優子
	柳沢 延行
	行 先：長倉 智美

笑いのオススメ！

演出 堀江 辰男

今回の作品は、越智優氏によって書かれた作品を取り上げました。越智優氏と聞けば、高校演劇関係者であればまず知らない人はいないでしょう。全国大会で最優秀賞となった「七人の部長」をはじめ、「さよなら小宮くん」「夏芙蓉」「夕暮れに子犬を拾う」など非常に優れた作品を毎年創作し高校演劇に提供し続けています。秋の各種大会では氏の作品の上演にあちらこちらで出会います。と言いますと演劇部の顧問と思われるかも知れませんが、実はコーチなんです。愛媛県立川之江高校演劇部、そして顧問の先生の移動に伴い今は松山東高校演劇部をご指導なさっています。そして毎年県代表となる作品を産み出し、さらには全国大会へも次々と送り続けて、優秀な成績を収めているのです。越智氏は、演出演技の指導力も凄いけど何と言っても台本がいいんです。シリアスで暗めな作品を書く一方、奇想天外で明るく笑いの溢れる作品を書いています。今回上演の『くじらホテルはほぼ満室』は後者に属します。

さてこの作品との出会いは、一昨年松山市で行われた四国大会で松山東高校演劇部の上演でした。恥ずかしいほど笑いました。その時フツといろいろ思ったんですね。この作品には高校生が出ていない、登場人物は大人だ、等身大の作品ではない、自分には絶対に書けない作品だ、くじらホテル？戸田にありそう、大人がやったらどんな作品になるだろうか・・・などなど。

今回、市民演劇祭の参加作品の候補を検討している時、この沈殿していた思いが突然フツと蘇って来たのです。越智ワールドに浸るのも悪くないなあ。早速松山東高の顧問横川節先生にお忙しい折にも拘わらずメール。すぐに返信を頂く。それには、松山東高版と川之江高版が添付されていて、川之江版の方が面白いかもしれないと書き添えて下さってあった。すぐ役者達の顔を思い浮かべながら読み進める、横川先生のご指摘のように川之江版の方が良く出来ている、しかもウチの役者に合っているように思えた。こうして上演作品は決まった。

終わりに今日お越し下さったお客様、どうぞ今回のお芝居は喜劇です。存分に笑って下さい。

ちょっと笑いについてことわざや格言を紹介しましょう。

「笑う門には福来たる」「笑うのは幸福だからではない。むしろ、笑うから幸福なのだといいたい。」

またこんな研究報告もありますよ。大いに笑うことでがん細胞やウィルスをやっつけるナチュラルキラー細胞(NK細胞)が活性化している。つまり、笑いはインフルエンザなどの感染症やがんの予防にもなるんです。自分から笑えば、笑いが笑顔が返ってきます。笑いは思いやりであり、サービス精神なのです。まずは自分から笑いましょう。そうすることで周りにもきっと笑顔が伝染していきます。多少面白くなくても笑ってみると面白くなるものなんです。

それでは、皆様今年の初め、大いに笑って健康で幸せな一年を過ごされますように！

『メンバーに聞いてみました ～ 旅の思い出 ～』

- 三浦 新婚旅行以外に旅行なんて行ったことないよ！誰か一緒に旅行に行ってくれませんか？
- 柳沢 山形に住んでいる友だちに沼津で会った！僕の旅じゃなくて、友達の旅のついでに16年振りに会えた。
- まる 昨年の夏休み、女ふたり、お宿を決めず車中泊で、1300キロ走行の旅をしました♪メッチャ！楽しかったあ♪ 今年はどこに行こうかなあ！！
- 桐子 娘と平日のディズニーランド！やっぱり空いていて嬉しい！始発で行くのは眠いけど、開園から入れるから良い！ファストパスが携帯で取れるようになってまじ便利、泣く！
- みちよ 一人旅!!仏像と石舞台古墳見たくてひとり三島から夜行バスに乗って奈良まで。ホンモノは素晴らしい!!中国人のツアー客にまみれてたらニーハオと言われた。
- 柳 小・中学校の頃は毎年夏に母と旅行。しかし覚えているのは「初めて食べた湯葉」と「遊園地で財布をなくした」事だけ。僕の旅の思い出、知りません？
- 千晴 宇都宮の「大谷資料館」という洞窟がとても神秘的で素敵でした。まるでゲームの世界で探検しているような不思議な気持ちになります！
- 竹内 12月にノーマルタイヤの車で信州に行き、帰りは「車で」スケートをしながら帰りました…
- 高井 いわくつきの。。次の大河の所に旅行に行ったよ！大河に決まる前にね♪
- 加藤 1つは奄美大島。寅さんのロケ地。白い砂浜。海水から煮詰めて塩を作るのを見学。もう1つは中国の西安。空海の修行寺や兵馬俑。だけど中華料理ばかりで体調崩し・・・
- 稲葉 毎年、秋田の八郎潟まで旅行。約8時間かけ雪景色や山々を見ながら。着いたら、関連会社でお仕事？出張！
- 久保田 初めての海外旅行の時、小心者のため自由行動の時間はホテルに引きこもってました。もったいないことをしたような気がします。
- 貴基 中学の修学旅行の京都。清水寺は工事中で見れなかったけど、そこに行く道の途中にあったお団子屋さんのお団子がすごく美味しかったです！
- 愛梨 去年の12月初めの修学旅行の沖縄！美味しいご飯に楽しい時間！そして戦争の事なども学びました。とにかくめっちゃ楽しかった！また行きたい♪
- 愛笑 初の海外へ。現地の人と話す難しさと楽しさを知ることが出来ました。
- 堀江 いろいろ行き過ぎて1つに絞れな～い！みんな違ってみんないい♪

【次回公演のおしらせ】

昭和・平成・令和と続いてこれたこと、本当に感謝しています。すべては、観に来て下さる皆様のおかげさまで。ありがとうございます。これからも一生懸命芝居を創っていきますので、今後とも、どうぞよろしくお願い致します。そして、次回は夏公演を予定しています。内容は、乞うご期待！！

その時、あなたも一緒に舞台を創ってみませんか？団員も募集しています♪

<問い合わせ>事務局 稲葉

TEL 090-3449-5328

(PM3:00以降のご連絡をお願いします。SMSメールなら24時間OK)

mail mangekyo@sun.tnc.ne.jp

http://www2.tokai.or.jp/geki/mangekyo/

Facebook：シアター万華鏡 もよろしくお願ひします

☆公演の案内をDMでお知らせしますので、是非アンケートへのご記入をお願いします☆



第94回公演「床下のほら吹き男」より

青果・食料品 小売

みうら青果 激安

三島市日の出町2-4

TEL 055-971-0329